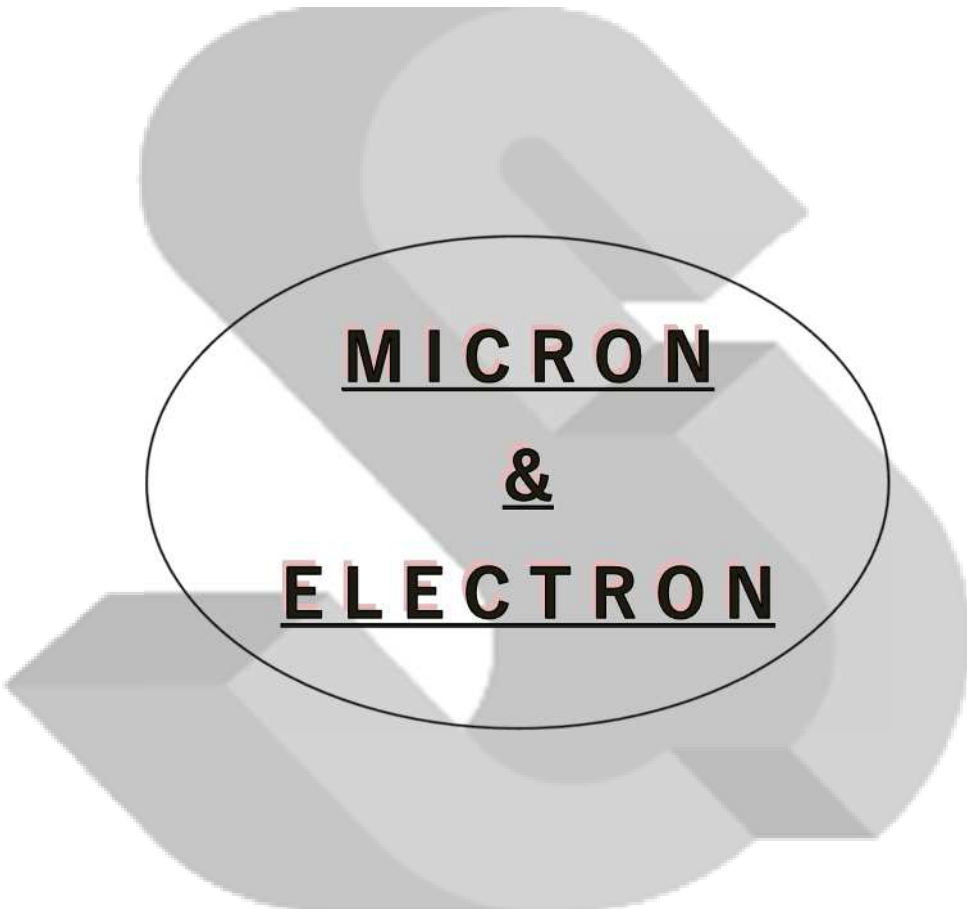


August 25, 2023



MICRON
&
ELECTRON



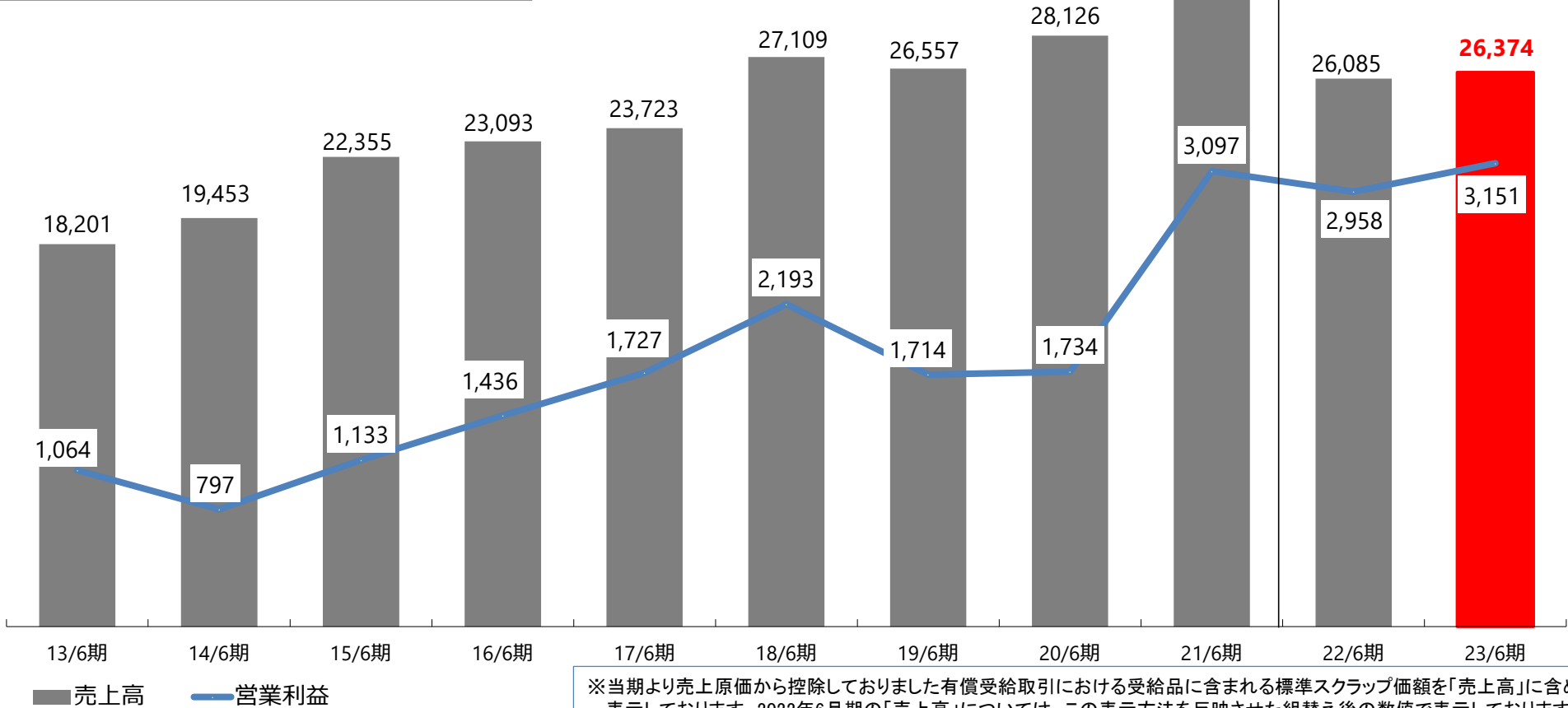


2023年6月期 業績説明

(単位：百万円)

2001年 2月	株式店頭登録（JASDAQ）
2012年 5月	東京証券取引所市場第二部上場
2014年 7月	東京証券取引所市場第一部上場
2022年 4月	東京証券取引所市場プライムへ移行

22/6期より新収益認識会計基準を適用



※当期より売上原価から控除しておりました有償受給取引における受給品に含まれる標準スクラップ価額を「売上高」に含めて表示しております。2022年6月期の「売上高」については、この表示方法を反映させた組替え後の数値で表示しております。

- 2023年6月期の営業利益は前期比で6.5%増加
- 部品セグメントの主力であるスマートフォン関連部品の需要は減速しましたが、産機向けや車載向けの電子部品は好調で生産効率を押し上げました。
自動車電装部品は堅調に推移しました。
- 機械器具セグメントの自動機器は仕入部材の長納期化により生産計画に対して遅れが生じました。
医療組立は増産計画に沿って堅調に推移しました。

(単位：百万円)

	2022年6月期		2023年6月期		増減	
	金額	売上比%	金額	売上比%	金額	増減比%
売上高	26,085	-	26,374	-	288	1.1
売上総利益	4,989	19.1	5,356	20.3	366	7.4
営業利益	2,958	11.3	3,151	11.9	193	6.5
経常利益	3,371	12.9	3,236	12.3	△ 134	△ 4.0
親会社株主に帰属する当期純利益	2,087	8.0	1,956	7.4	△ 131	△ 6.3

セグメント別 売上高 前期比較

(単位：百万円)

	前 期		当 期		増 減	
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	前期比%
■ 金型	1,536	5.9	1,591	6.0	56	3.6
■ 部品	18,680	71.6	19,031	72.2	351	1.9
■ 電子部品コネクタ	15,183	58.2	15,418	58.5	235	1.5
■ 自動車電装部品コネクタ	3,497	13.4	3,614	13.7	116	3.3
■ 機械器具	5,859	22.5	5,743	21.8	△116	△2.0
■ 賃貸	7	0.0	7	0.0	0	3.4
合計	26,085	100	26,374	100	289	1.1

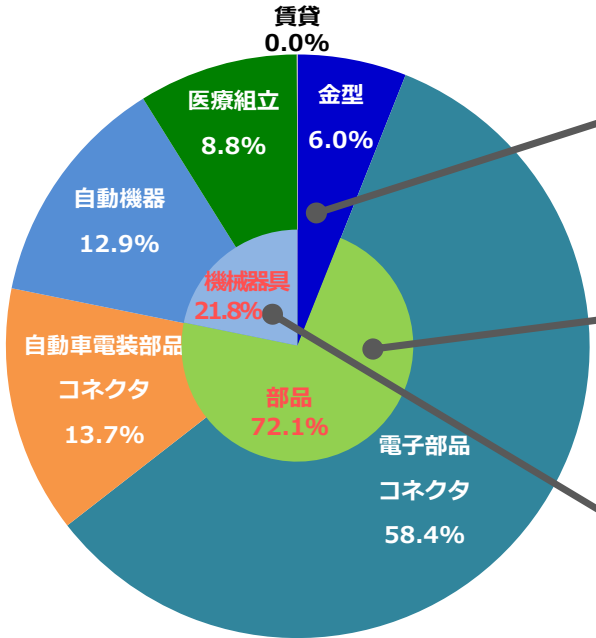
セグメント利益 前期比較

(単位：百万円)

	前 期		当 期		増 減	
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	前期比%
■ 金型	317	8.0	280	6.6	△37	△11.5
■ 部品	2,987	75.2	3,354	79.0	367	12.3
■ 電子部品コネクタ	2,508	63.1	2,767	65.1	260	10.4
■ 自動車電装部品コネクタ	479	12.1	587	13.8	107	22.4
■ 機械器具	610	15.4	544	12.8	△66	△10.8
■ 賃貸	58	1.4	70	1.6	12	20.9
合計	3,971	100	4,248	100	277	7.0

セグメント利益については、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

2023年6月期セグメント別売上高構成、前年同期比較



【金型セグメント】

- 電子機器向けは、産機向けや自動車電装向けが堅調に推移して増収
売上高 1,591百万円、前年同期比3.6%増加
- セグメント利益 280百万円、前年同期比11.5%減少

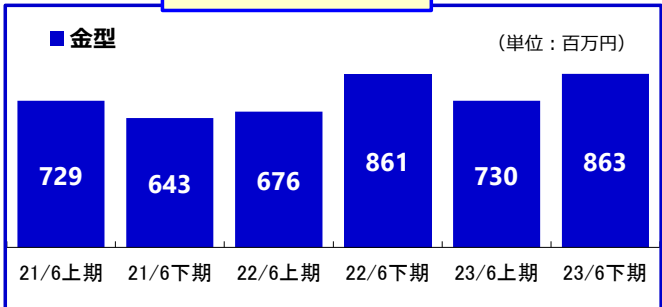
【部品セグメント】

- 電子部品コネクタは、スマホ向けが低調でしたが、産機・車載・半導体向けが好調に推移して増収
売上高15,418百万円、前年同期比1.5%増加
- 自動車電装部品コネクタは、堅調に推移して増収
売上高3,614百万円、前年同期比3.3%増加
- セグメント利益 3,354百万円、前年同期比12.3%増加

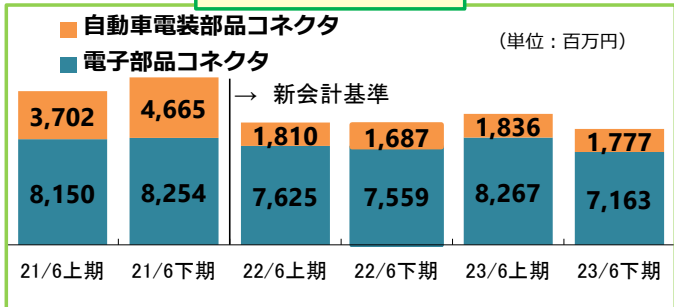
【機械器具セグメント】

- 自動機器は、購入部材の長納期化により生産計画に対して遅れが生じ減収
売上高3,413百万円、前年同期比7.3%減少
- 医療組立は、堅調に推移して増収、売上高2,330百万円、前年同期比7.0%増加
- セグメント利益 544百万円、前年同期比10.8%減少

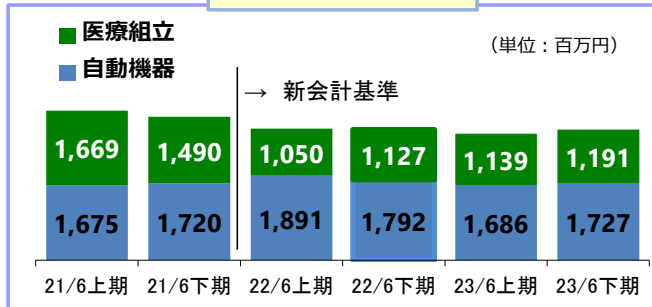
金型セグメント



部品セグメント



機械器具セグメント



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2022年6月期	2023年6月期	増減額
流動資産	14,385	15,422	1,037
現金及び預金	4,149	4,499	350
受取手形及び売掛金	5,983	5,957	△ 25
たな卸資産	3,386	3,787	401
固定資産	17,878	19,005	1,128
有形固定資産	16,093	17,063	970
無形固定資産	94	101	6
投資その他の資産	1,689	1,840	151
資産合計	32,262	34,428	2,166
流動負債	7,656	7,797	141
買掛金+契約負債+前受金	4,001	4,289	288
未払金	451	582	131
未払法人税等	488	551	63
固定負債	2,890	3,078	187
長期借入金	1,534	1,780	246
純資産	21,714	23,552	1,837
負債及び純資産合計	32,262	34,428	2,166

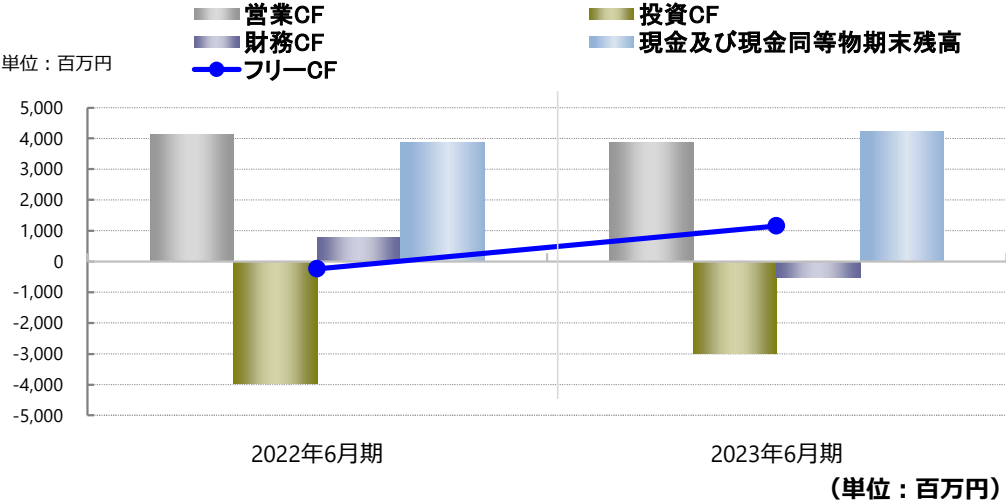
財務体質は健全な水準を維持

	2022年6月期	2023年6月期
短期借入金	1,397	1,108
一年内返済予定長期借入金	478	636

有利子負債	2022年6月期	2023年6月期
	3,410	3,526

	2022年6月期	2023年6月期
流動比率	187.9%	197.8%
当座比率	132.3%	134.1%
固定比率	84.4%	82.9%
自己資本比率	65.7%	66.6%

連結キャッシュフロー計算書



	2022年6月期	2023年6月期
営業活動によるキャッシュフロー	4,121	3,877
投資活動によるキャッシュフロー	△3,953	△2,984
フリーキャッシュフロー	167	894
財務活動によるキャッシュフロー	790	△521
現金及び現金同等物に係る換算差額	△175	△22
現金及び現金同等物の増減額	782	350
現金及び現金同等物の期末残高	3,861	4,211

【営業活動によるキャッシュフローの主な項目】

税 引 前 当 期 純 利 益	3,304百万円
減 価 償 却 費	2,064百万円
仕 入 債 務 の 増 減 額	275百万円
棚 卸 資 産 の 増 減 額 (増 : △)	△391百万円
法 人 税 等 の 支 払 額	△979百万円

【投資活動によるキャッシュフローの主な項目】

有形固定資産の取得による支出	△3,031百万円
----------------	-----------

【財務活動によるキャッシュフローの主な項目】

長 期 借 入 金 に よ る 収 入	1,000百万円
長 期 借 入 金 の 返 済 に よ る 支 出	△595百万円
配 当 金 の 支 払 額	△287百万円
短 期 借 入 金 の 純 減 少 額	△368百万円
非 支 配 株 主 へ の 配 当 金 の 支 払 額	△179百万円

A horizontal rectangular area with a marbled background pattern in shades of grey, white, and light brown. The text "事業状況" is centered within this area.

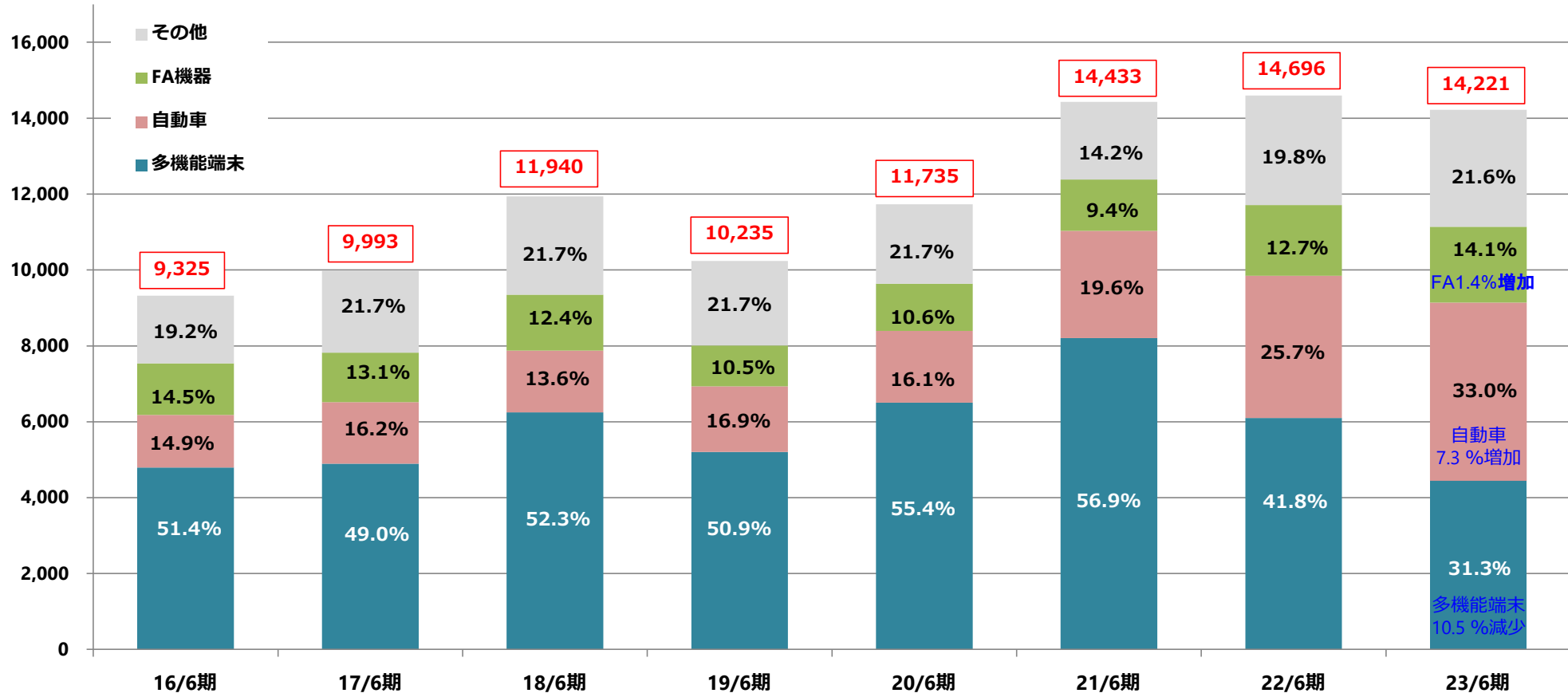
事業状況

独自技術と融合技術の深化

電子部品コネクタ（単体） 用途別の売上比率（％）

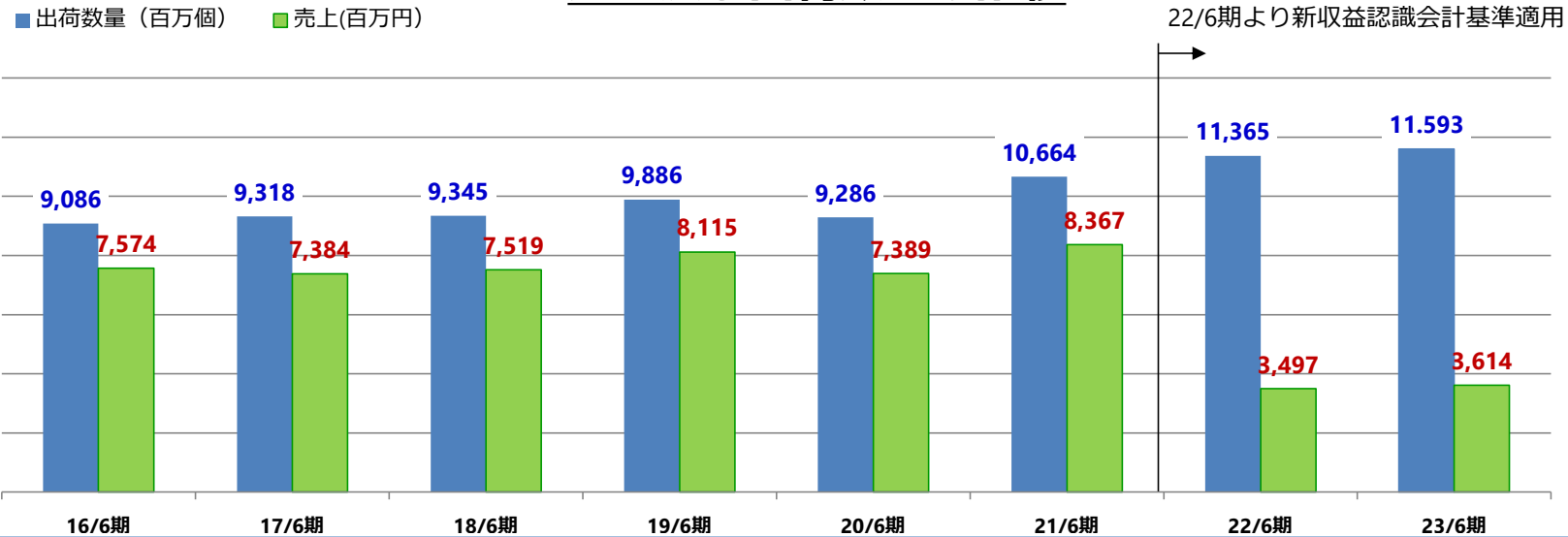
※旧会計基準で比較

単位：百万円



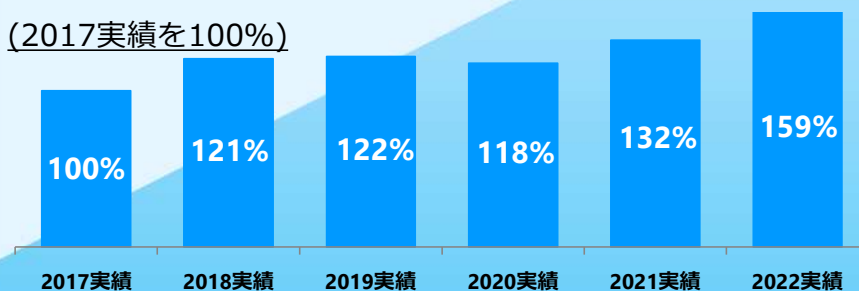
継続的な事業拡大

売上及び出荷数量の推移



顧客のグローバル販売数量推移

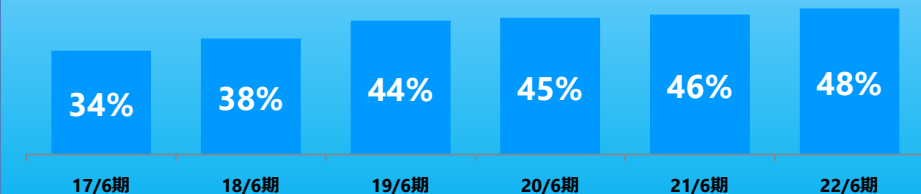
(2017実績を100%)



顧客内シェア推移

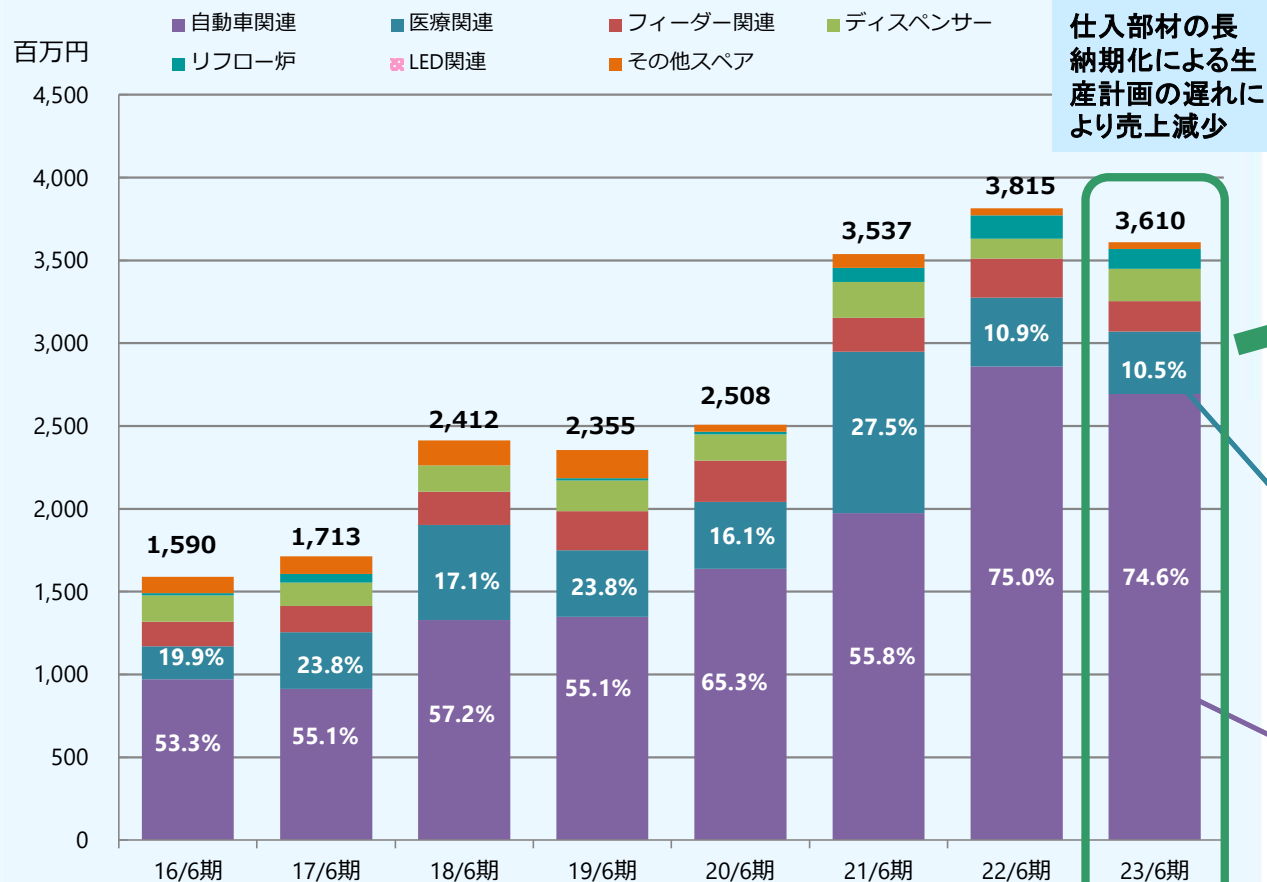
※ 顧客の国内の仕入先における生産数量から算出

金型技術、量産技術を背景に
シェアを維持

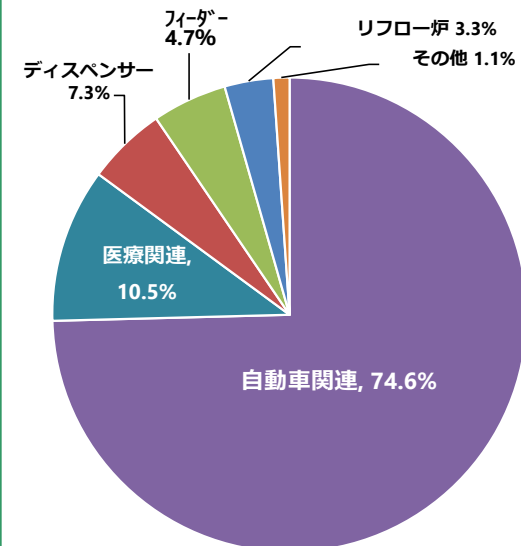


技術力・提案力を活かし新たな分野にもチャレンジ

売上(社内売買含)推移と構成比率



23/6期 売上構成比率



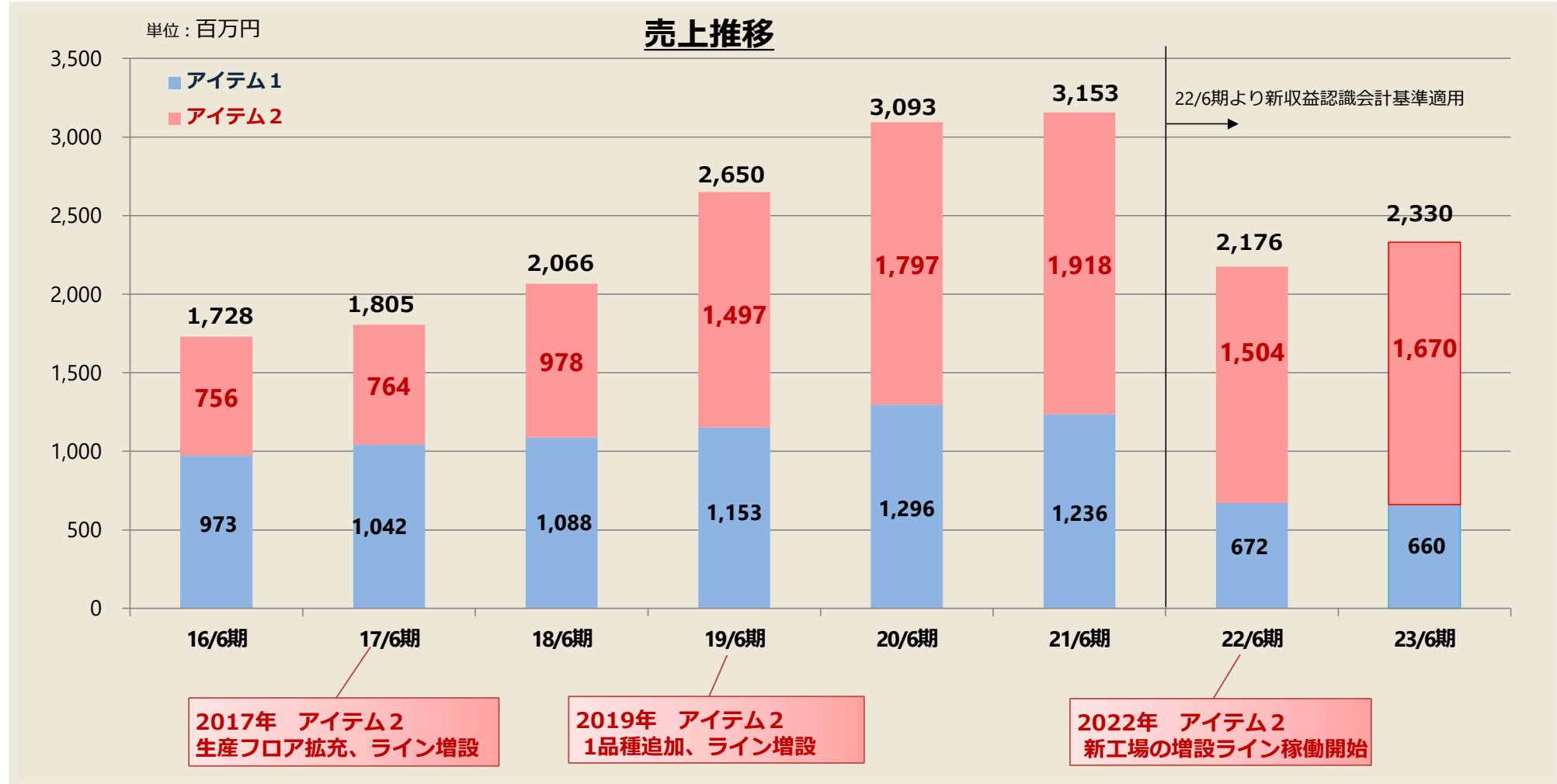
医療関連

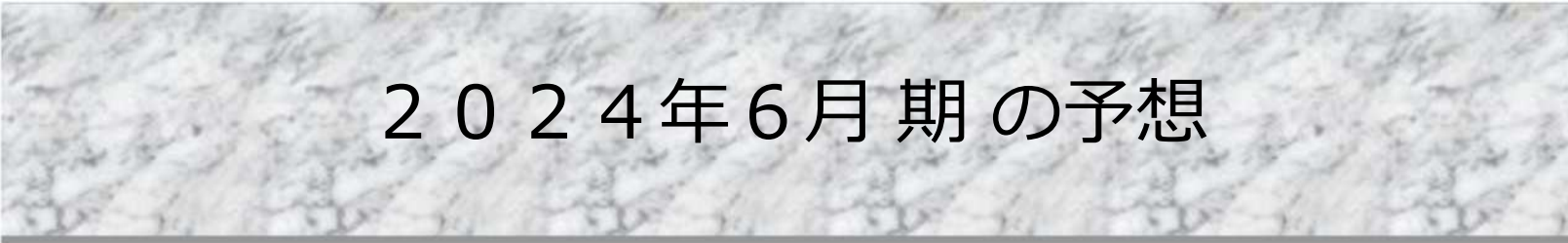
子会社(エスディカル)向け医療組立用の自動化・省力化装置などを、開発・製造。
当期は子会社増床の量産設備設置が完了し、省力化用装置の開発に注力しています。

自動車関連 (S&S-AT)

自動車ワイヤーハーネス組立装置などを開発・製造しています。

受注拡大により更なる安定事業に発展



A horizontal rectangular area with a marbled background in shades of grey, white, and light brown. The text is centered within this area.

2024年6月期の予想

セグメント別売上高

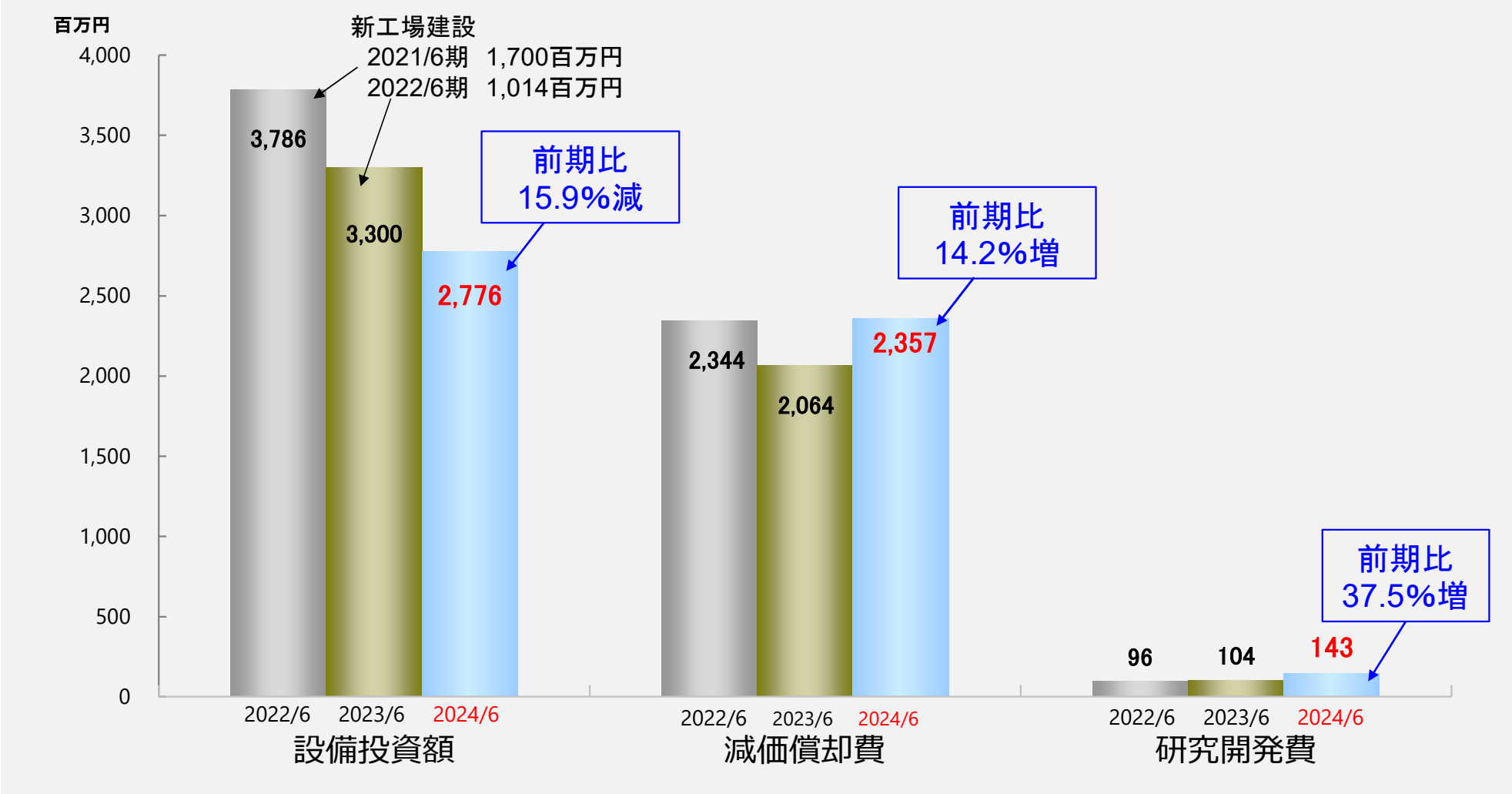
(単位：百万円)

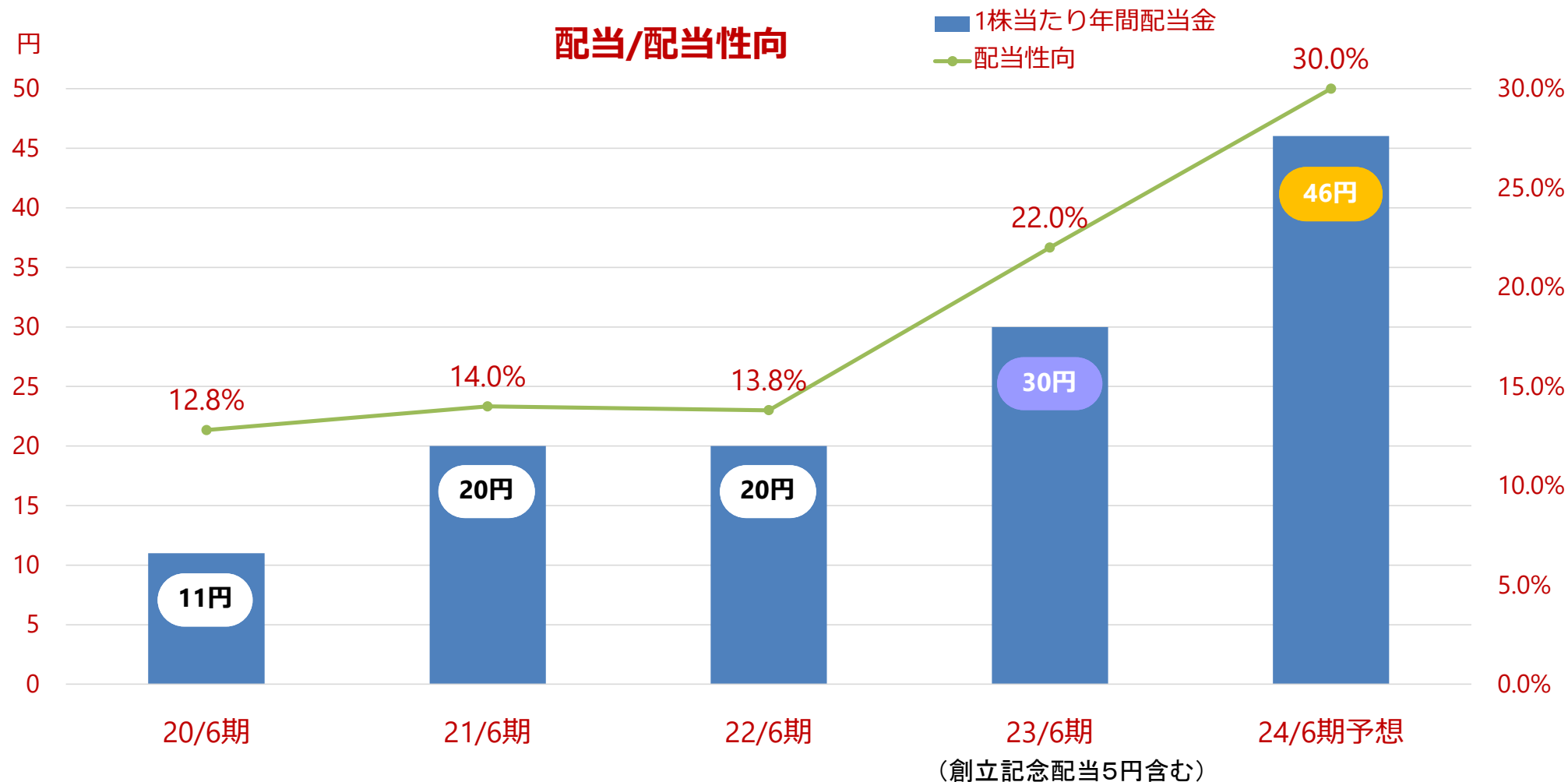
	2023年6月期		2024年6月期予想		増減		
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	金額比%	構成比%
■ 金型	1,592	6.0	1,572	5.3	△20	△1.3	△0.7
■ 部品	19,029	72.1	21,557	72.8	2,528	13.3	0.7
■ 電子部品コネクタ	15,415	58.4	17,949	60.7	2,534	16.4	2.2
■ 自動車電装部品コネクタ	3,614	13.7	3,608	12.2	△6	△0.2	△1.5
■ 機械器具	5,743	21.8	6,455	21.8	712	12.4	0.0
■ 賃貸	11	0.0	7	0.0	△4	△33.9	0.0
合計	26,374	100	29,592	100.0	3,218	12.2	0.0

通期業績予想

(単位：百万円)

	2023年6月期		2024年6月期予想		増減	
	金額	売上比%	金額	売上比%	金額	増減比%
売上高	26,374	-	29,592	-	3,218	12.2
営業利益	3,151	11.9	3,608	12.2	457	14.5
経常利益	3,236	12.3	3,591	12.1	355	11.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,956	7.4	2,204	7.4	248	12.7





A horizontal rectangular area with a marbled background pattern in shades of grey, white, and light brown. The text "中期経営計画" is centered within this area.

中期経営計画

当社が注力する新領域成長事業

医療組立の収益力向上

- ・増産計画に沿った生産キャパ拡大
- ・自社製の省人化装置の導入

自動車関連装置の拡大

- ・次世代ハーネス組立装置の開発・製造

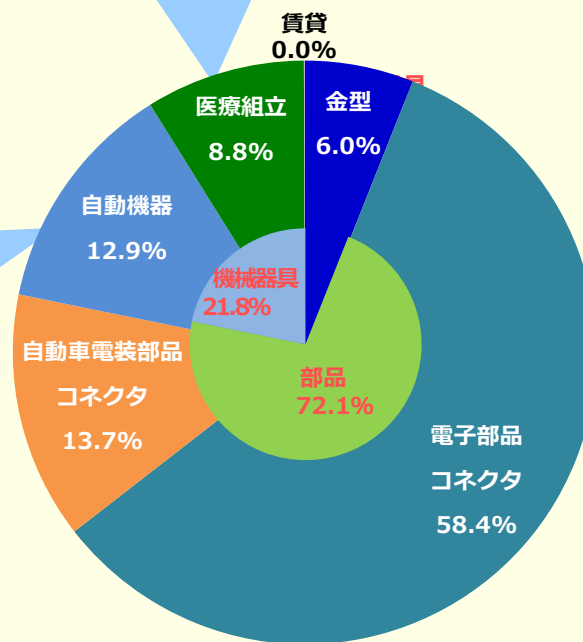
LED実装機の市場投入

- ・海外顧客へのアプローチ
- ・性能向上開発

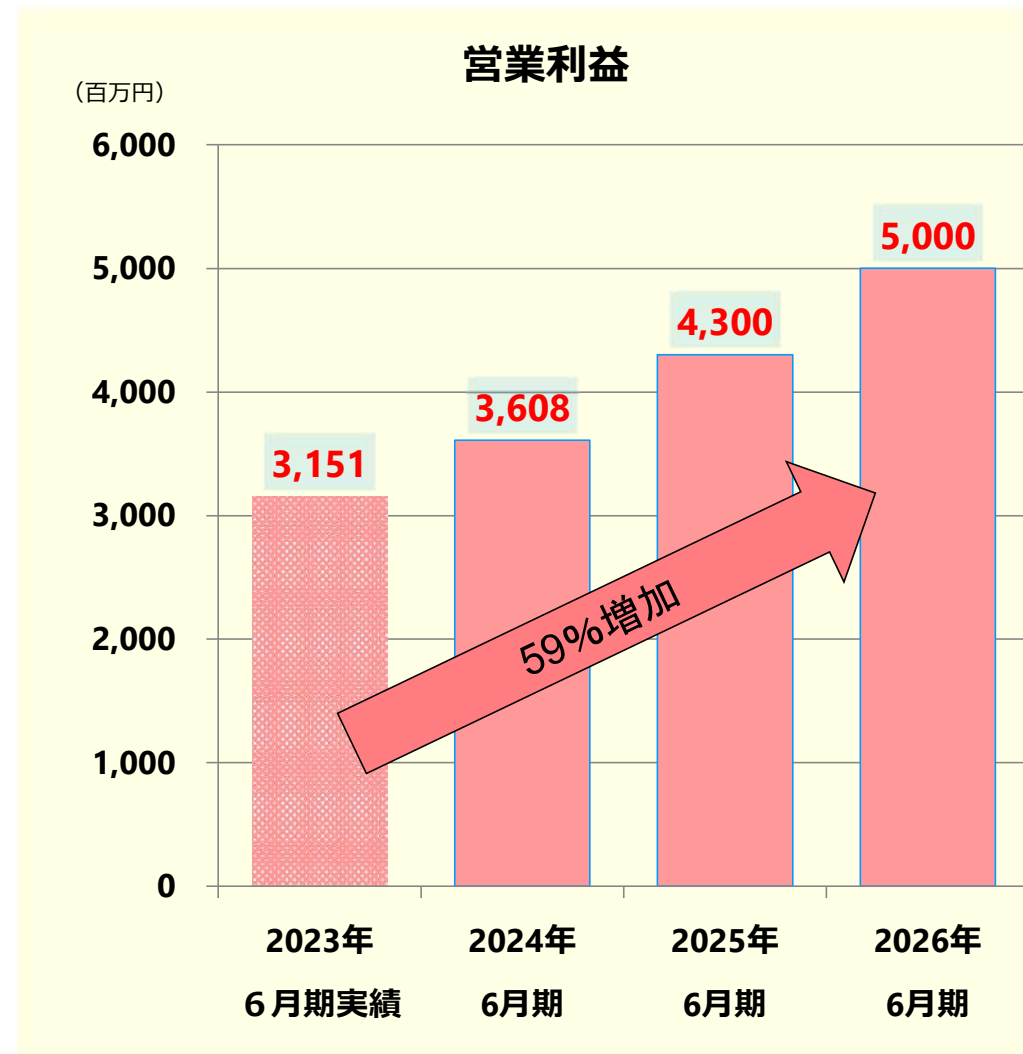
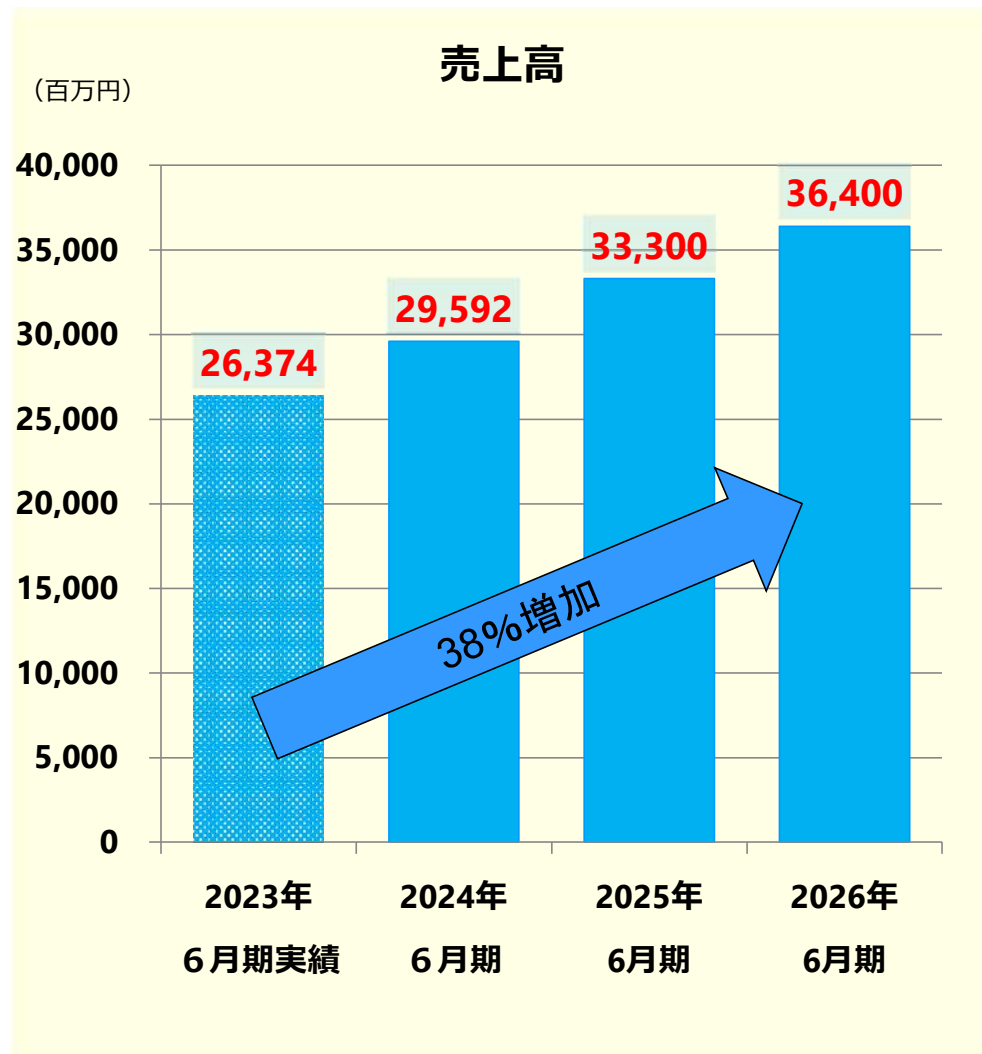
車載部品ビジネスの拡大

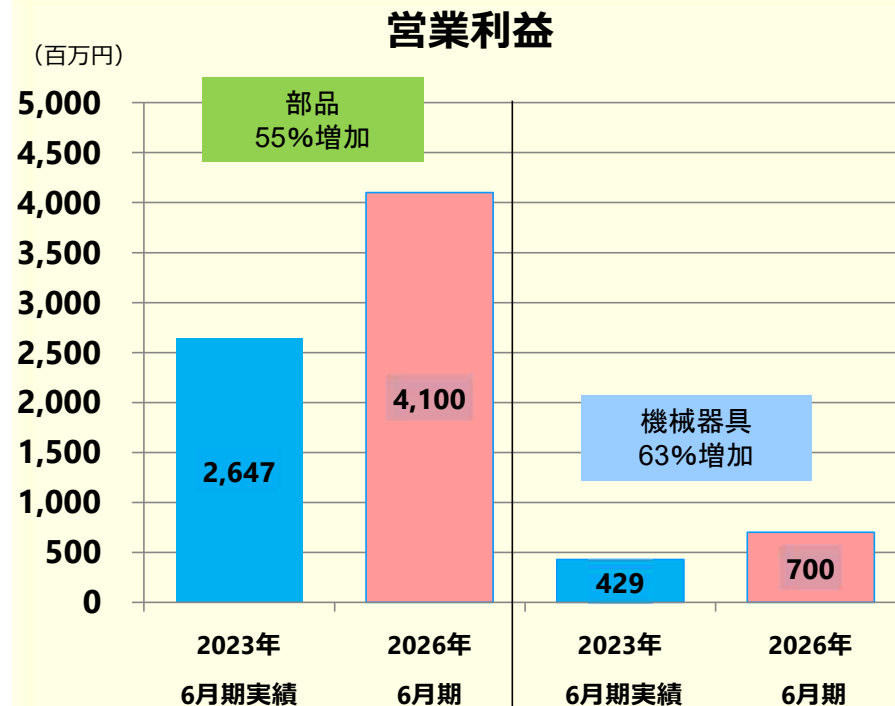
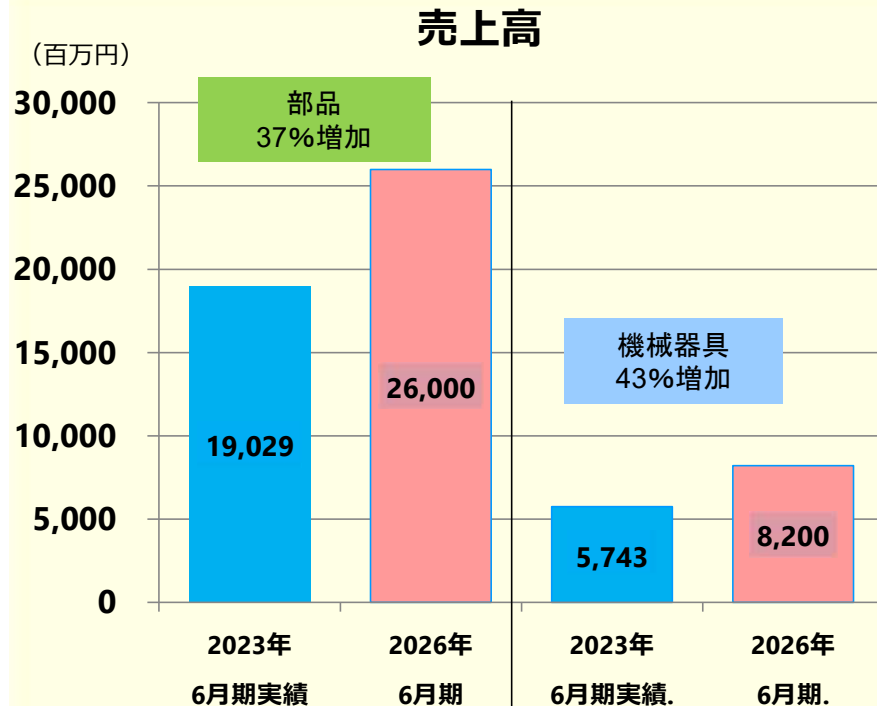
- ・電池部品
- ・安全性能部品
- ・快適性能部部品

金型～プレス～めっき～成形
～自動検査・梱包の
総合技術で優位性を保つ



※売上構成比（2023年6月期実績）





主要な部品セグメントと機械器具セグメントを三ヶ年で拡大

・部品セグメント取組み

- ①スマートフォン向け部品など既存製品のシェア拡大 ②自動車部品事業（電池部品など）への継続的投資と利益率向上

・機械器具セグメント取組み

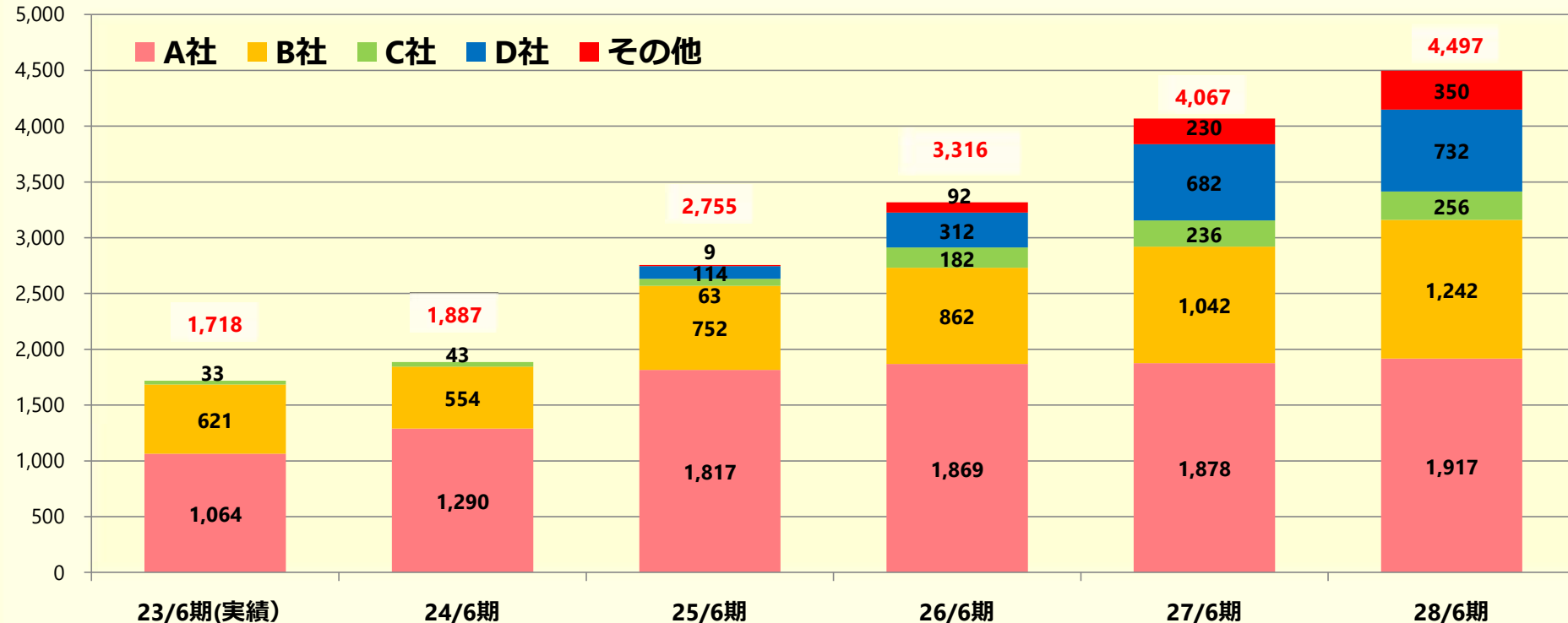
- ①新工場での自動車ワイヤーハーネス製造装置の生産能力を拡大 ②LEDフリップチップ実装機の市場投入

★ Tier1（ティアワン）向け車載部品ビジネス（二次電池向け部品事業を含む）

- ・ A社のトヨタ車向けリチウムイオン電池部品（ヤリス等に搭載）と B社向け車載センサー部品は堅調に推移
- ・ D社向けのリチウムイオン電池部品を2025年より生産開始予定

単位：百万円

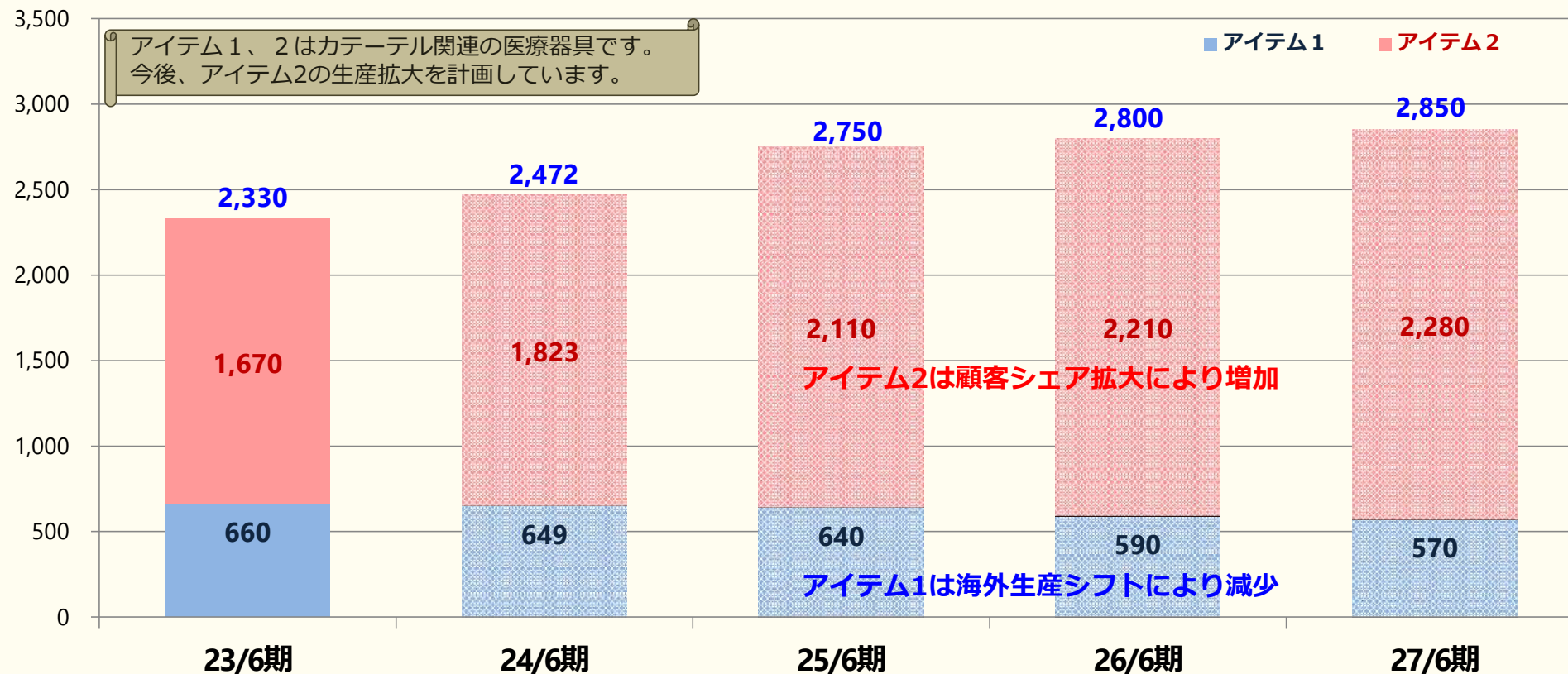
売上計画（現時点での生産アイテムおよび受注予定アイテム、設備回収費は除く）



★ 医療組立の今後の展望について

単位：百万円

売上計画



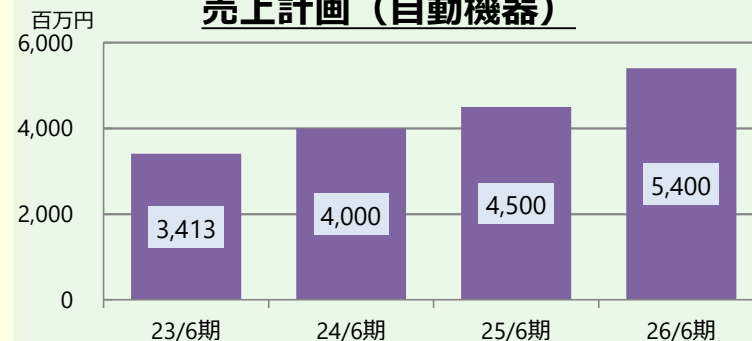
アイテム2は、自社製の自動化設備を開発・導入し、収益拡大を目指します。

★ 自動機器事業は自動車関連装置が拡大

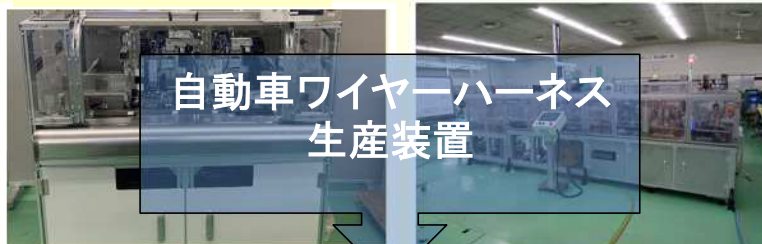
2022年12月より新工場（須坂インター工場）の稼働開始



売上計画（自動機器）



主な生産装置



自動車ワイヤーハーネス
生産装置

客先最終製品
イメージ



車載電池部品生
産装置（社内用）



医療関連部品
製造装置
（社内用）



この他に、基板実装ディスペンサー、リフロー炉、各種専用機を製造

Mini LED フリップチップ実装機 量産タイプ【BDM-3000】の販売促進

ターゲット市場である中国への渡航制限が緩和されたことで、本格的に営業活動を開始します。

中国上海で8月29日から開催される「DIC EXPO 2023」へ出展し、フォーラムにて「BDM工法」の技術講演を行います。

販売ターゲットは、LCDディスプレイ用ローカルデミングバックライト市場
(バックライトを細分化してコントラスト向上)

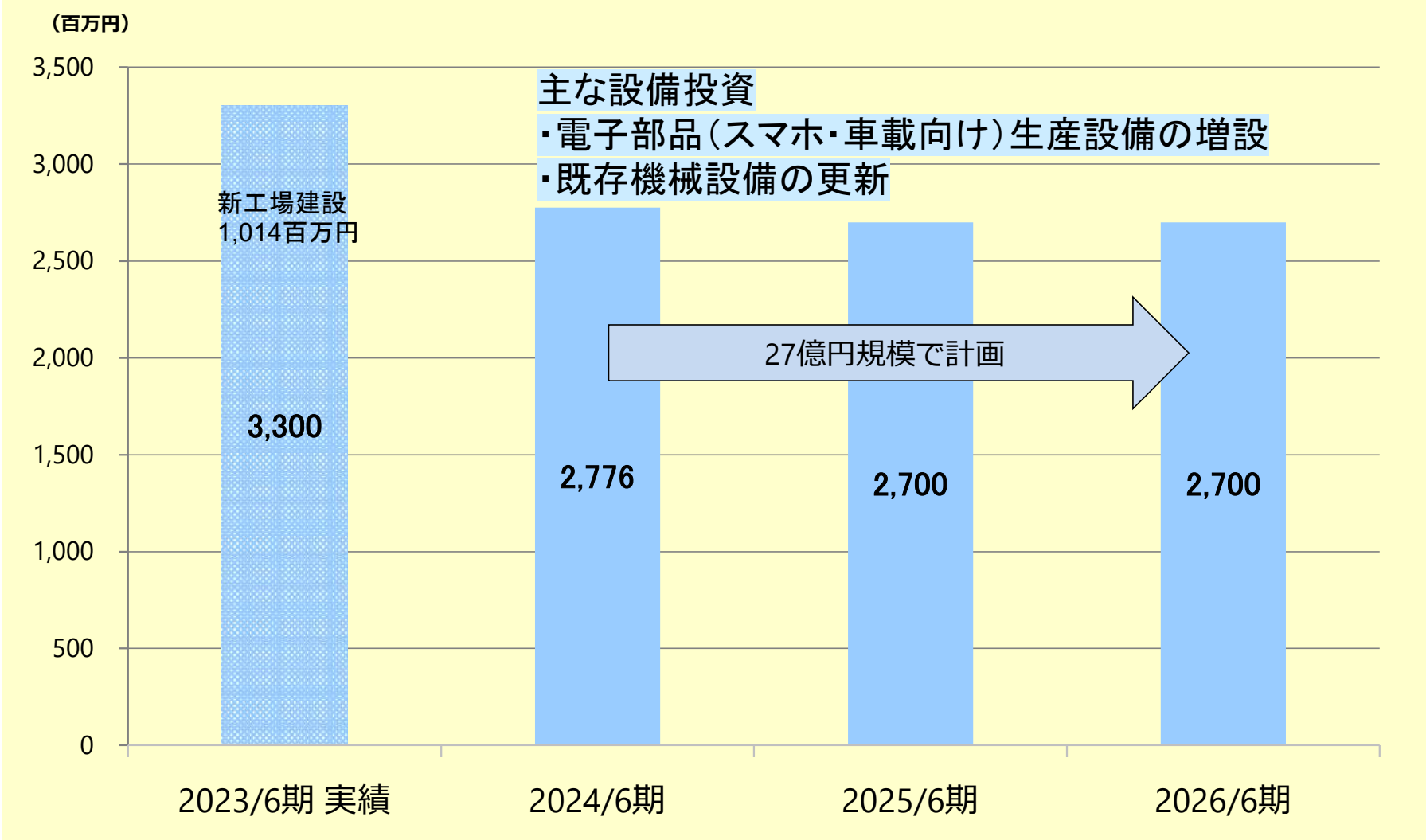
【BDM-1000】(デモタイプ)のプロモーションビデオをYouTubeにアップしています。

<https://www.youtube.com/watch?v=N9kfZv1YIJE>

【BDM-3000】(量産タイプ)のキックオフビデオをYouTubeにアップしています。

[Mini LED wafer direct flip chip shooter BDM 3000 - YouTube](#)





Being an “Only-One Company”

本資料は、2023年6月期の業績に関する情報の提供と、当社に対するご理解をより深めて頂くことを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2023年6月末時点のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

お問い合わせ

ir2006@suzukinet.co.jp



代表取締役社長
管理本部経理部長

鈴木 教義
本間 浩正

A horizontal rectangular area with a marbled background pattern in shades of grey, white, and light brown. The text "參考資料" is centered within this area.

參考資料

経 営 理 念

商 号

創 立

本 社

上 場

代 表 者

事 業 内 容

資 本 金

発 行 済 株 式 数

関 連 会 社
(連 結 子 会 社)

従 業 員

「不への挑戦」 微細金型技術の徹底的な精度追求 = 不可能への挑戦

株式会社鈴木 英語名：SUZUKI CO., LTD.

1933年6月10日

長野県須坂市大字小河原2150-1

2001年2月16日 JASDAQ

2014年7月31日 東京証券取引所市場第一部

2022年4月4日 同 プライム市場へ移行 証券コード：6785

代表取締役社長 鈴木 教義

電子部品コネクタ、電子部品搭載装置、半導体関連装置、各種専用機、
精密プレス金型・モールド金型 および医療関連器具の製造・販売

24億4,245万円

14,404,400株（100株単位）

〔国内〕 S&Sコンポーネンツ株式会社（持株比率：51.0%）
S&Sアドバンステクノロジー株式会社（持株比率：51.0%）
エスメディカル株式会社（持株比率：100.0%）

〔国外〕 中国：鈴木東新電子（中山）有限公司（持株比率：80.0%）
鈴木東新電子（香港）有限公司（持株比率：80.0%）
インドネシア：PT. SUGINDO INTERNATIONAL（持株比率：99.99%）
（2022年8月にPT.GLOBAL TEKNINDO BERKATAMAを吸収合併）

【連結】 1,073名 【単体】 495名

※ 2023年6月末現在

●大株主情報

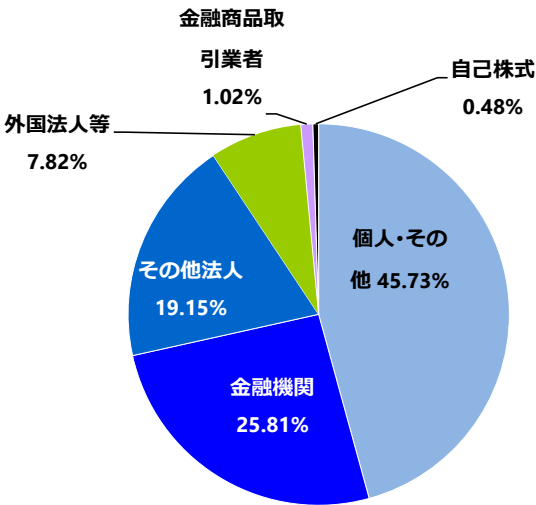
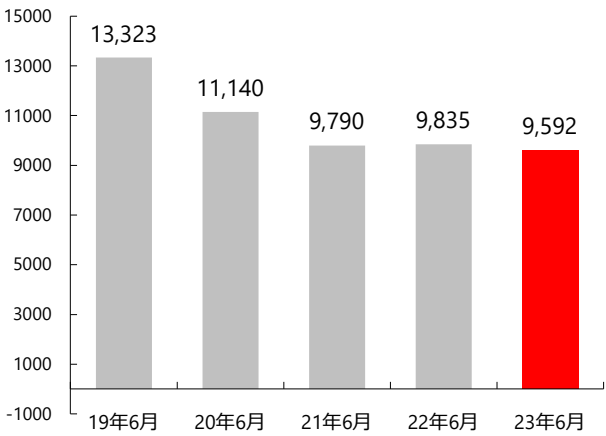
株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社クリンゲル	2,272,600	15.85
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	1,674,500	11.68
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,435,600	10.01
鈴木従業員持株会	559,704	3.90
鈴木 教義	370,340	2.58
株式会社八十二銀行	310,000	2.16
高野 忠和	196,600	1.37
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	163,400	1.14
小島 まゆみ	160,000	1.12
株式会社商工組合中央金庫	160,000	1.12
鈴木 照子	160,000	1.12

※持株比率は、自己株式（69,202株）を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況

	株主数（名）	株式数（株）	株式数分布比率(%)
個人・その他	9,391	6,586,994	45.73
金融機関	14	3,717,300	25.81
その他法人	70	2,758,504	19.15
外国法人等	92	1,125,707	7.82
金融商品取引業者	24	146,693	1.02
自己株式	1	69,202	0.48

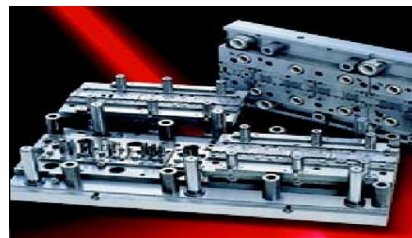
●株主数の推移



金型： ～長年の研鑽による匠の技：当社のコア技術～

業界最高レベルの
精密金型の設計・製造

売上構成比：6.0 %



部品： ～金型を用いた精密部品の量産加工～

電子部品や自動車
電装部品の量産加工

売上構成比：72.1 %



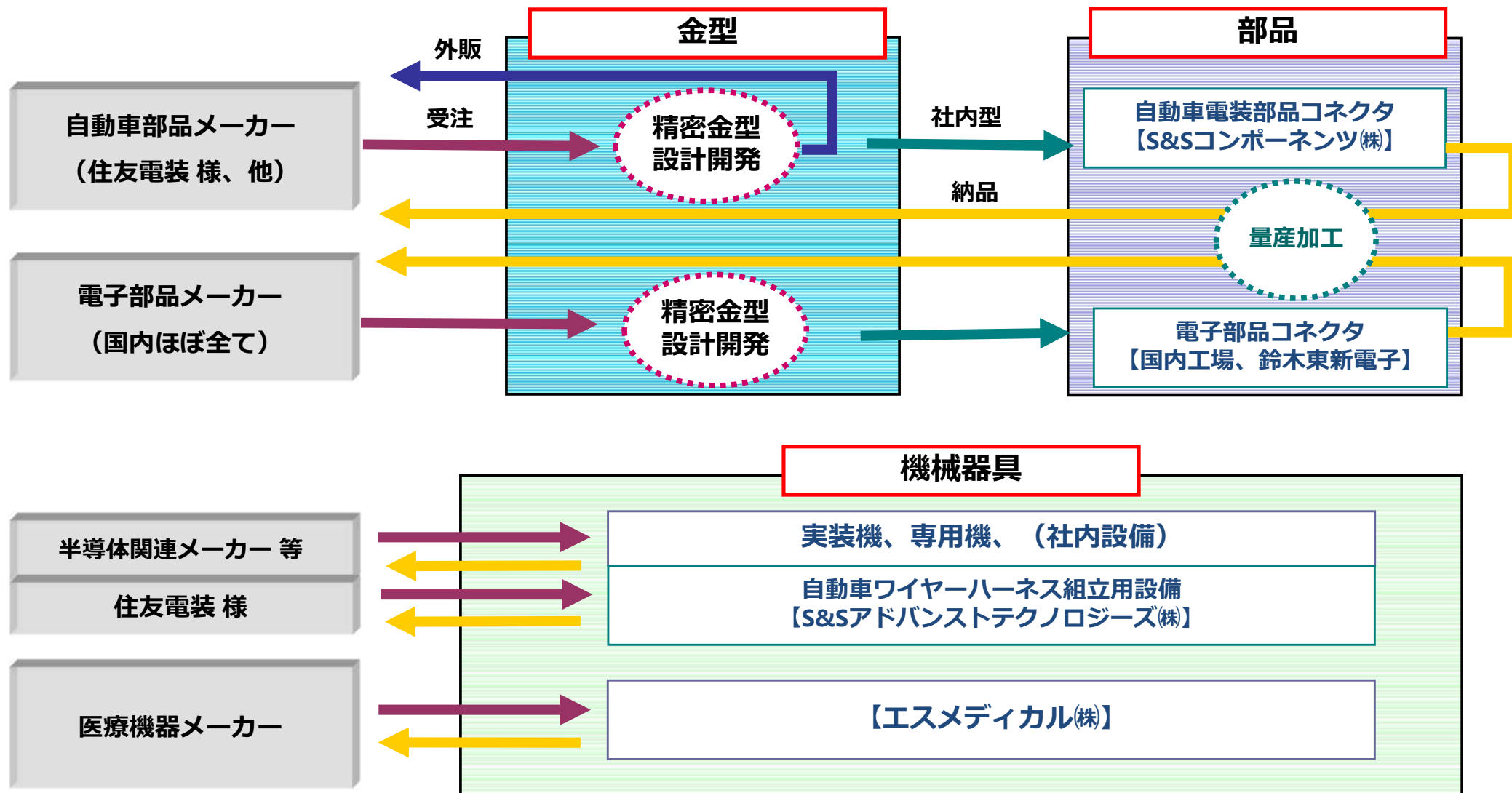
機械器具： ～金型・部品事業で培った技術ノウハウの応用～

実装機や省力化機器の
設計開発
医療関連器具の組立

売上構成比：21.8%

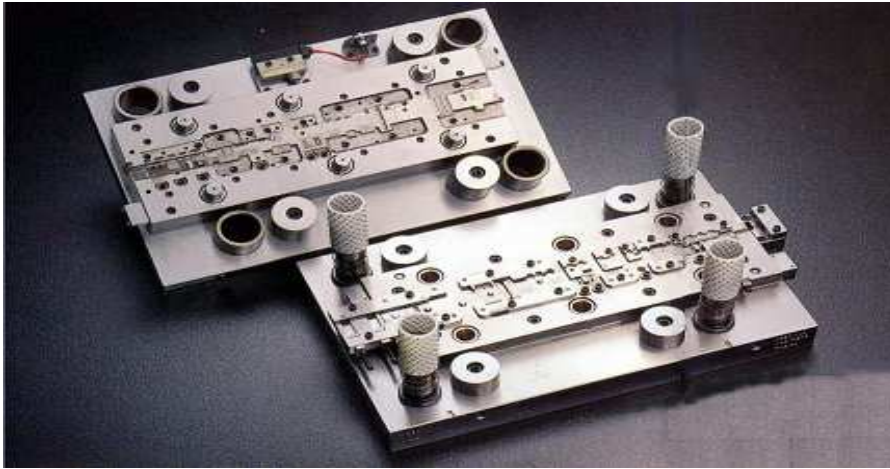


※ 売上構成比：2023年6月末現在



「金型」

精密コネクター金型の外観（上下別、全体）



「プレス加工」

一般的な圧着端子の加工レイアウト



1ピッチずつ順送りして、抜き・曲げ等のプレス加工を行う